

世界初の民間月着陸を目指した HAKUTO-R Mission 1 Landerの挑戦

講師



株式会社ispace
Chief Technology Officer
氏家亮氏

セミナー概要

2022年12月に打ち上げられ、2023年4月に世界初の民間月着陸に挑戦したHAKUTO-R Mission 1 Landerについて紹介する。月着陸船を開発したispaceのビジョンと事業を紹介した上で、HAKUTO-R Mission 1 Landerの目的と概要を説明する。さらにHAKUTO-R Mission 1 Landerのフライト結果を基に達成できた成果に言及しつつ、残念ながら失敗に終わった月面着陸から見える今後の課題にも触れ、2024年打ち上げを予定するMission 2の展望を語る。

《講師略歴》

2009年 東北大学で宇宙地球物理学専攻を修了。同年4月よりJAXAでソフトウェア・シミュレーションエンジニアとして勤務。宇宙機のソフトウェア独立検証、ソフトウェアアーキテクチャ研究、誘導制御シミュレーション研究及びシステム安全設計研究に従事。

2015年 MITにてSystem Design and Management Programを修了。

2016年 JAXAにおいて複合システム最適化研究に従事。翌年からは宇宙ステーション補給機「こうのとり」の後継機プロジェクト(HTV-X)に参加し、主に誘導制御及びNASAインタフェース調整に従事。

2018年に宇宙分野での新たな挑戦を求めてispaceへ転職。ソフトウェアエンジニア、誘導制御系チームリード、ランダーのシステムグループのマネージャー兼プロジェクトマネージャー補佐を経て、2022年6月からCTOに就任。

教養学部1,2年生受講推奨

3年生以上の学部生・大学院生・教職員も受講可

Zoomによるオンライン開催

日時 **2023年6月21日(水)** 18:45-20:30(6時限)
進行 講演(70分) 質疑応答(30分)

URL UTASにログイン後、掲示板のお知らせにてZoomのURLを確認し、アクセスして下さい。

対象 東大の学生・教職員であれば誰でも自由に参加できます(無料、事前申込不要)。

■主催・問い合わせ先

東京大学大学院工学研究科学術戦略室、国際工学教育推進機構 工学教育部門

〒113-8656 東京都文京区本郷7-3-1 工学部8号館324号室

TEL:070-1539-2378 E-Mail:kawanaka@cce.t.u-tokyo.ac.jp(川中孝章)



東京大学大学院
工学系研究科
SCHOOL OF ENGINEERING
THE UNIVERSITY OF TOKYO